

新潟県 公民館月報

昭和56年7月号

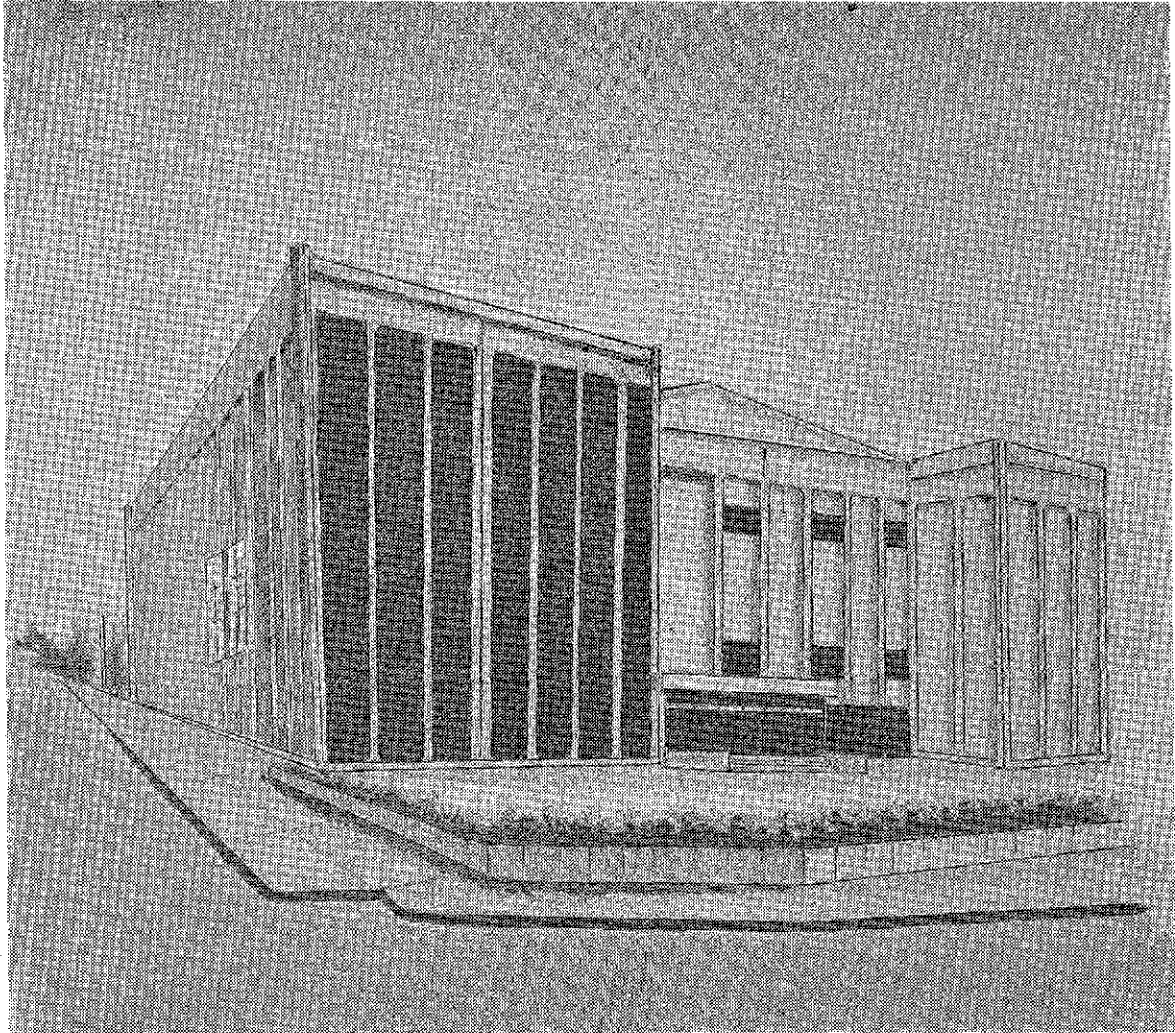
発行所 新潟県公民館連合会

【新潟市川端町2-9・興林業会館内】

【電話・新潟(0252)24-6073】【振替新潟4049】

発行人 会長 石井耕一
編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 90円 年共・年額 1,080円】



県公民館大会会場となる三条市体育文化センター

第32回県公民館大会

八月二十一日県公民館大会が開催される三条市体育文化センター(上図)は、市の西北に位置し、北三条駅より徒歩八分、高速度道沿三条燕インターより車で五分の所にあります。体育文化センターは、昭和五十四年三月に竣工された三階建の建物

です。大会会場となる三階大集會室は収容人員七百人で各種の大会や展示会が開催され、隣の物産常設展示室には、三条製品の大工道具をはじめ、五千点の製品が陳列されており、二階にはサーキットトレーニングルームが設置され、健康増進のための器具三五点が設置されています。

また隣接して総合体育館が昭和五十四年十月に完成し、昨年十月には「スポーツ都市」を宣言し、体育の振興に寄与しています。館はバスケットコート二面、バレーボール三面、バドミントン十二面の広さを有し、二階観客席(六九〇席)の周りには、一周一八〇米のランニング走路が設置されています。他に弓道場やウエイトリフテング場もあって利用度も年々多くなっており、

絵・文 木村 隼介
(三条市中央公民館長)

全公研集会シンポジウムから(上)

公民館と生涯教育

その活動領域をさぐる

ことしの県公民館大会の趣旨にも織り込まれているとおり、八十年代の公民館は生涯教育体制とのかかわりのなかで、新しい展開が模索されていくものと思われる。その節目として八日号の二回にわたり、昨年十月十二日、三日の両日、福岡市で開催された全国公民館研究会で「公民館が生涯教育を推進する」と題して行なわれたシンポジウム記録を紹介し、参考と供した。

司会 このシンポジウムの先生方に意見の発表や提言をお願いし、残った時間内でプロ



(石井本会会長は講師(右から二人目)として活躍)

登壇者	久留米市教育委員会文化部長 長崎県教育委員会次長 新潟県豊栄市長 常磐会短期大学教授 文部省社会教育課長 全国公民館連合会長 全国公民館連合会理事	純一 稲一 耕一 長一 作一 賢一 順一
助言者	吉瀬 純一 稲一 耕一 長一 作一 賢一 順一	
司会者	石井本会会長	

「公民館が生涯教育にどんな役割を果たすか」という点から、問題提起を含めた意見を述べさせていただきます。

このシンポジウムで生涯教育というワードが公民館活動との関係でどんな必要なのか。その内容・領域が不明確ではないかという事です。そこで、アトキンソン氏が教育の内容領域を五つ挙げられているが、これが生涯教育の二つの目標・内容・領域として考えられな

いかにいう事です。五つの目標・領域というのは、健康で、家庭生活をよりよく営む品として売るのに対し、後者は人間が共に生きるための生活している土壌の上で文化を育てていく

人間的な能力を育てていくか、より推進していくか、話を通して、人間関係をよりよ

ばい音楽を鑑賞する機会を提供するか、絵画・陶芸のグループ等の自己実現のための芸術文化活動であるとかです。そして、自主的グループの発生を期待するというのが実情のよう

第四点は、文化活動におけるネッックについての意見が出ました。それは、活動のための施設・設備が整っていない。今日の公民館の設置基準では、芸術文化活動に必要なスペースや音楽楽器等々さまざまな条件整備が考えられるが、ほとんど不完全である。活動が盛んになるほどそれに対応したものが必要であろう。従って設置基準の改訂を急遽から文部省に働きかけ、国の補助金制度をどう

高比良 一九八〇年代は学習社会の時代であるといわれています。そこで公民館は学習社会を目標とする生涯教育の中心的推進機関として、かつまた、明るく社会づくりに取り組む新しいコミュニティの中心施設として、今日期待されています。その中で公民館をめぐるとい

第一点は、参加率が低いという事です。例えば、県公連に属する公立公民館での成人男子の参加率は三・三%でしかない。全国的にも同じではないでしょうか。地

この他に、①障害者に対する公民館の対応が不十分である。②公民館事業に対する評価が不十分である。③公民館活動が活気を失っている事につながる。どうすればいいのか、などの問題点が出されています。

その対応策として、第一点と第二点の問題点について、成人男子の学習参加を促進するには、どんな学習スタイルを持ち、どんな生活課題をかかえ、地域課題に直面しているのかという実態の把握が必要

第二点は、学習内容について、二点の問題点について、成人男子の学習参加を促進するには、どんな学習スタイルを持ち、どんな生活課題をかかえ、地域課題に直面しているのかという実態の把握が必要

第三点目の学習方法では、講義中心でありすぎるのではないかと。特

第三点目の学習方法では、講義中心でありすぎるのではないかと。特



ではないか。参加については種々の反対意見も出たが、成人男子は深刻な問題をかかえているはずである。それら解消の機会を与えないのは大きなマイナスであるという立場から、課題と要求を把握して学習内容への組み込みを考え、参加を促進するようすべきだという意見が出た。

例えば、天童でのアンケート調査や、長崎市中で成人男子を対象の料理講習会が成功したというところですが、この背景には、同地で共働きが多いという生活課題にマッチしたかたなのです。更に、町長さんを用意での町政協議会等の例もあります。

現在高齢者の生活時間のなかで余暇の時間があてられている。今の職業には、老人の親も大きくなった。これ等の変態は高齢者にとって必ずしも

以上のように、実態把握を踏まえた講座開設は成人男子にとって重要な手段である。そこで考えられる学習の内容・時期・場所として、内容としては青少年の不良化対策に關して「父親はどうあるべきか。一等、また、時期及び場所では、夜や休日・近くの自治会公民館で講座を開設する等である。長崎県長崎部や佐賀県での成功例が報告されました。

第三回については、講義中心ではなく見学・討論・体験・調査・実習・視察等の方法の活用等多様な方法で生き生きとした学習を展開しなければならぬ。俗に社会教育といわれるスズメの学校ではない。

多くの多くの学校でなければならぬ。つまり、自主的自発的な学習が展開されるような内容・方法でなければならぬという結論が出されました。

最後に、カルチャーセンター等の文化事業と公民館事業との違いを大切にしなければならぬ。作られた文化を享受するということ、参加者が主体となることが、学習内容の企画や運営をしていくことへの相違を明確にして、公民館の特性を生かすべきではないでしょうか。

ある事には議論の余地はないが、コミュニティ活動のセンターが公民館であるというは問題がある。「コミュニティ」は一般行政の分野ではないでしょうか。昭和四十六年文部省がモデルコミュニティを指定し、補助金を出すようになった。これは長い歴史を持っている。公民館には歴史があったので、コミュニティにはなかった。コミュニティ化してきたのではないだろうか。コミュニティは一般行政の中にかかっているのだから、コミュニティのセンターが公民館というのはいまがいであろうと思ふ。

現在各地に行なわれる高齢者の教室が民謡や盆歌、それと若後の健康生活、ほとんどが講話と訓話で占められている。高齢者にとっては非常に隔たりのある。それだけに、高齢者の学習は意識の改革や能力開発、教養の向上など、現代社会とどうも生きている日常の営みに不可欠のものがある。したがって高齢者学習のプログラムに求められるものは、豊かな教養であって、単なる興味本位のレクリエーション的のクラブ活動にとどまらざるべきでないと考える。公民館人各位の批判をいたしたまいたい。元中越教育事務所社教課長・小園町在住

部城市の事例発表を聞く、中央公民館・地区公民館・自治公民館と連携した公民館主導型のコミュニティ活動です。このように地域のところをそれぞれです。どうあるべきという定義はないのです。ただ、コミュニティセンターがあれば、公民館はもうないという考え方は、いまがいでないでしょうか。

高度成長政策の結果、地方自治は形だけ大きくなったが自治意識は高まっていない。行政依存型がほとんどである。しかも、行政依存では要求は満たされず結果として不健全な形の住民運動になる場合が多い。例えば、批判・抵抗・破壊の形です。しかし、行政にも限界がある。高度成長政策の時期も終わったことを、私たちは銘記して置かなければなりません。

私は市長として反省するのは、今日まで物理的建設のみしてきた心の建設をしなかったのではないかと反省しています。この反省からコミュニティ活動が起って来たといえるでしょう。

最後に、人間の生きる目的とは何かを考えてみましょう。それは「幸せになりたい」ということです。行政も、公民館も、コミュニティ活動も、ただ一つその目的に向って今後どう動いていくかが大切ではないでしょうか。

公民館は教育の場である。公民館というのはいまがいであろうと思ふ。

高齢者の生活と学習

江村 重邦



必要とする場面が少なくなっていく。また現在老前期にある人たちは、明治憲法の国家体制の中で余暇の時間があてられている。今の職業には、老人の親も大きくなった。これ等の変態は高齢者にとって必ずしも

現在各地に行なわれる高齢者の教室が民謡や盆歌、それと若後の健康生活、ほとんどが講話と訓話で占められている。高齢者にとっては非常に隔たりのある。それだけに、高齢者の学習は意識の改革や能力開発、教養の向上など、現代社会とどうも生きている日常の営みに不可欠のものがある。したがって高齢者学習のプログラムに求められるものは、豊かな教養であって、単なる興味本位のレクリエーション的のクラブ活動にとどまらざるべきでないと考える。公民館人各位の批判をいたしたまいたい。元中越教育事務所社教課長・小園町在住

石井新一メモ 韓国文化訪問(2)

文化院とは

教育法によらざる社団法人にて郡市のみなる韓国文化院
老人大学婦人大学青少年学校はわが公民館講座か
院長も理事も地域の名士にて無報酬のみか
自分が築く幸福住民の自主的活動学ぶべき
財政負担
なり

社教法立法近しと説明あり財政援助期待せりとか
社教法期待は財政のみにして自主的のよき活かせと意見述べ
鳥 致 院
一学級六十人は多けれど高校進学九十四パーセント
公選は国会議院と大統領他は任命制自治いまだしか
新潟は北鮮帰還港韓国の良さを告げよと郡長の要望

公 州

道庁のありし名残りか大学の二校もありて文教都市なり
那役所を訪問若き郡長は文教政策重視を力説
役所には国政指標とその年の施策目標必ず掲げあり
(作者は本会会長・豊栄市長)

新生公民館繁盛盛記

(8)

吉田町粟生津公民館

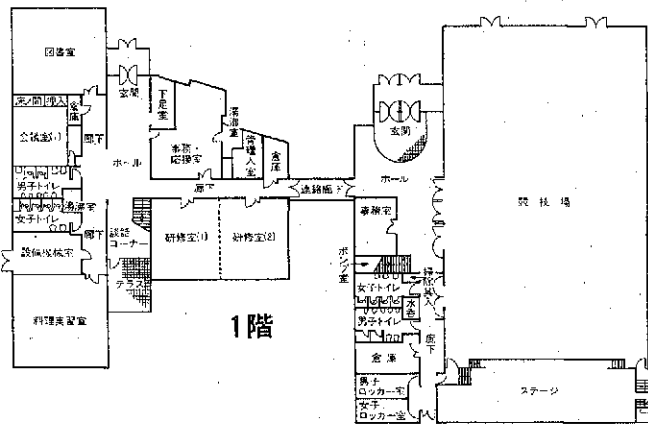
体育文化センターと一体化

二〇〇パー利用めざし奮闘

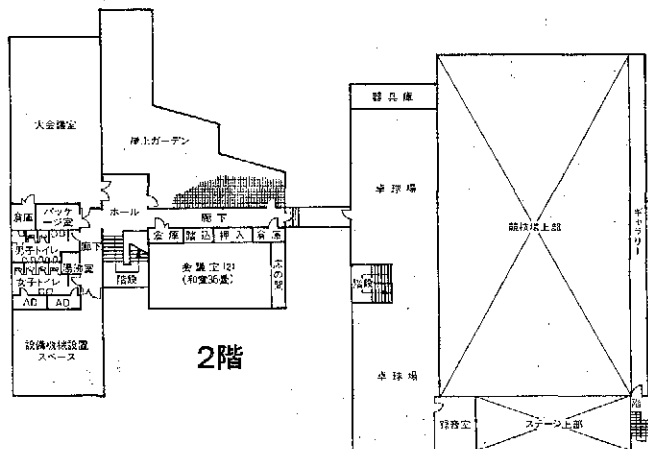
粟生津公民館は、地区公民館として設置されており、地区住民から愛顧を受け、その発展の途として親しまれてきた。昭和六十年建築のため老朽化が著しく、日も早い改装が望まれて、昭和五十四年に優良公民館として、文部大臣表彰を受けた。その間、粟生津公民館は、その支館として、役場、粟生津小学校、体育文化センターと一体化となり、目下、改築が望まれて、

これをこの間、政治、経済、福祉文化、教育スポーツと幅広く、運動を統括する吉田町が町の均衡ある開発の一環として建設したものである。特筆すべきことは、さる十一月に新築された町立粟生津保育園(定員百入)が西側に隣接されることとなり、さらに南側には町立粟生津小学校の移転新築工事(計画規模十二学級)が進められ、南側に隣接されることとなり、ほぼ全面的に一体化している。吉田町の公民館は、現在の本館が昭和五十年に、町の中央部、国道一六号線沿いにオープンしたが、それまでのあらゆる面における公民館活動が、実績が豊富で、関係者の認めることとなり、

平面図



1階



2階

公民館は花ざかり、一月号からこれまでですでに十四館の新築公民館が登場。これからもう少し紹介しします。

- 新しいこの粟生津体育文化センターの概要
- ・位置 吉田町大字粟生津(三三番地)
 - ・面積 二一〇〇平方メートル
 - ・敷地 三三〇〇平方メートル
 - ・建築面積 九三〇平方メートル
 - ・総事業費 三億八千五百六十五万円
 - ・施設の内容
 - ・体育館棟
 - ・図書室
 - ・調理室
 - ・会議室
 - ・事務室
 - ・ロッカー室
 - ・二階 卓球台四台
 - ・公民館棟
 - ・図書室・研修室(2)
 - ・会議室・調理室・事務室
 - ・二階大会議室(2)

・競技場(バレーボール一面、バスケットボール一面、バトミントン三面) 一六〇八平方メートル

・事務室・ロッカー室

・二階 卓球台四台

・公民館棟

・図書室・研修室(2)

・会議室・調理室・事務室

・二階大会議室(2)

職員は専任以下五人で、二〇パーセント利用を目ざして、料理等級なごらんの文化学級や卓球など、五つの活動を開発している。

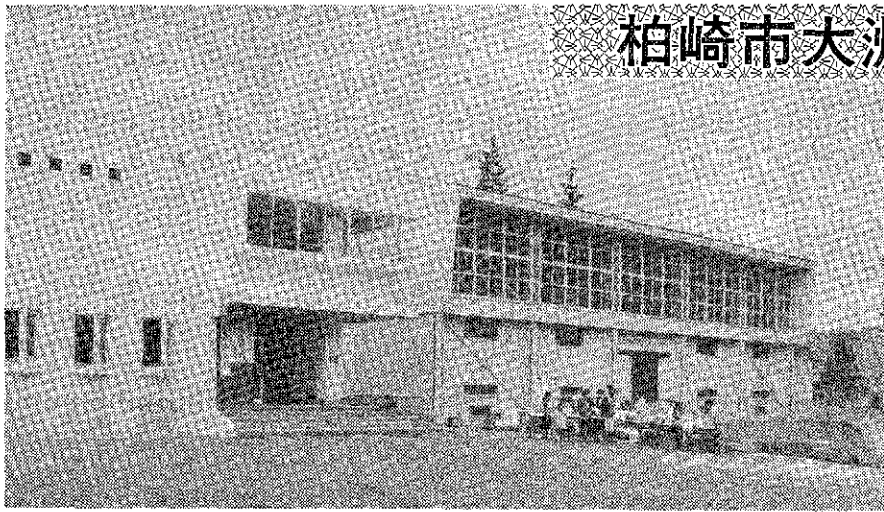
(吉田町公民館長 宮路 実)

柏崎市大洲公民館

直会にも大広間利用

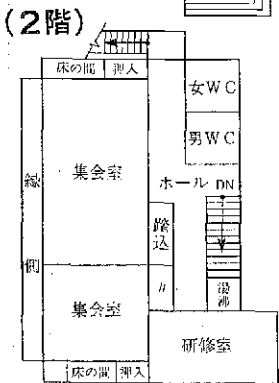
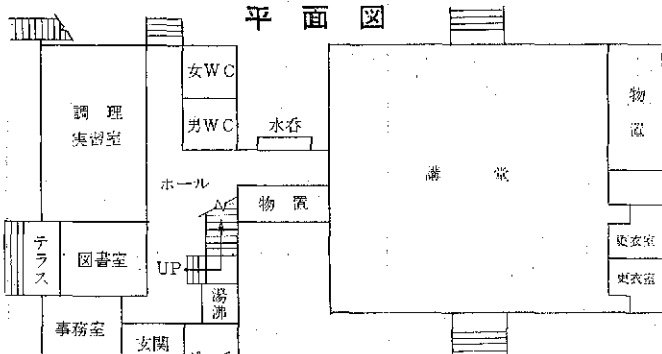
多角経営に夢ふくらむ

(正面から見た講堂)



建築場所 柏崎市赤坂町地内 (敷地面積 3,445㎡)
 構造規模 集会場 鉄筋コンクリート造2階建
 (1階床面積 210.5㎡ 2階 219.6㎡
 計 430.10㎡)
 講堂 鉄骨造平屋建
 (床面積 428.8㎡)
 (床面積合計 858.90㎡)

平面図



フロア面積八六〇平米
 一億六千万円で大洲公民館が新築された(市ではこれを大洲地区コミュニティセンターという)
 二階建築集積の床面積四三〇、講堂四三〇、併せて八六〇平方メートルである。
 近くの女性の体積が豊かなので、二回体月一回の講習として月から...そうすれば、生活の合理化にもつながる。研究等が行なわれているが、講義のあとにはパンでも踊りでもパドミントンでも...
 調理学を講義室に充用
 調理学研究会は現在地区に五

五日しか使用しないことになる。そこで美しい上板を作った。當時講義室として使用するつもり。要素があればコーヒー喫茶室にもなるということだ。
 五十枚の日本間
 広い和室を思っ、いろいろ線を引きしてみたが結局一三二平方メートルの和室しかとれなかった。先日大洲長生会の総会で九十人の老人が集ったからこれまでにあった。会、法事、仏事の直ぐに会は公民館大広間でという意見に務めている。将来は結婚式場に使ってこれればよいがなと折りな
 バライティに富む教室
 古典・ロシア語・大洲のルーツ研究等が行なわれているが、講義のあとにはパンでも踊りでもパドミントンでも...
 それ、天洲生活学級で古紙回収の金でピアノを買って音付した。いよいよ多様な教室の経営ができるというものだ。
 (柏崎市大洲公民館長、
 深田 信四郎)

第32回新潟県公民館大会
 昭和56年8月21日(金)
 三条市体育文化センター

主 題

80年代の公民館の経営活動はどうあるべきか

第22回関東甲信越静公民館研究集会開催要項

◎テーマ豊かな地域社会の創造と公民館

◎期 日 昭和56年 8月27日(木)～28日(金)

テーマ “今、公民館は!!”
—住民のくらしにとって
公民館とは何か—

◎会 場 (主会場・分科会場) 国立婦人教育会館
〒355-02 埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷 728
☎049362-6711(代表)
(分科会場) 嵐山町立菅谷中学校

基礎講座

- 第1. 学級、講座の組み方、進め方…立教大学教授 岡本包治
- 第2. 公民館職員あり方…群馬大学教授 萩原元昭

◎参加費 1,500円(資料代含む)

◎宿泊費 一泊二食税込6,000円

◎申込み 参加希望者および宿泊希望者は、参加費1,500円および宿泊予約金一泊一名につき1,500円を添えて各都県公連事務局へ申込んで下さい。期限以降および集会当日の申込みは原則として受け付けません。

◎主 催 関東甲信越静公民館連絡協議会・埼玉県教育委員会・埼玉県公民館協会嵐山町教育委員会・(財)全国公民館連合会

◎主 催 埼玉県公民館協会・比企、入間地区公民館連絡協議会

◎後 援 文部省・埼玉県・嵐山町・埼玉県市長会・埼玉県町村長会ほか17関係機関団体

◎参加者 都県公連役職員、公民館職員、公民館運営審議会委員、教育委員会委員、社会教育委員、教育委員会事務局職員、市町村理事者及び関係役職員、社会教育関係団体役職員、各種グループ、サークル等の関係者および本研究集会へ参加を希望する者

◎申込みの取り消し・変更

8月10日(月)までに、集會事務局必着とし、それ以降のものについては、参加費、予約金の返還は行わず、集會終了後、集會資料を各都県公連あてに送付します。

◎宿 舎

申込順により先着300名(埼玉県外の者)は、国立婦人教育会館泊とし、それ以降の申込者については、別宿舎となります。

分 科 会 名	
第1.	公民館の長職務(都市)
第2.	公民館長の職務(町村)
第3.	公民館運営審議会委員の役割
第4.	公民館経営と法の整備
第5.	地域の子どもと公民館
第6.	青年の学習活動
第7.	婦人の学習活動
第8.	成人男子の学習活動
第9.	高齢者の学習活動
第10.	障害者教育の進め方
第11.	同和教育の進め方
第12.	団体、グループ、サークルの活動の進め方
第13.	コミュニティー、ボランティア活動と公民館
第14.	地域文化の創造と公民館
第15.	スポーツ活動と公民館
第16.	広報活動の進め方
第17.	放送教育の進め方

シンポジウム

登壇者 学識経験者、公民館利用者代表、類似施設代表など……

◎日 程

	9:00	12:00	13:00	13:40	14:00	14:20	17:00	20:00
8/27(木)		受付	開会式	基調提案	移動会場	分科会基礎講座	入室休憩	夕食の自主交流
8/28(金)	シンポジウム	開会式	都県協議会代表					



プロフィール

石田新平は昭和三十一年長岡商業高校卒業後父業の農家を継ぎ、長岡市に転居し、昭和四十二年長岡市青年団に加入し、翌年青年団幹部となり、昭和四十二年青年団に選出された。昭和四十二年長岡市青年団長に就任し、その間長岡市のスポーツ少年団連絡協議会の会長を三期も務め、その間長岡市のスポーツ少年団振興審議会、公民館運営審議会委員、青少年問題協議会委員として活躍してこられた。

昭和四十七年四月市役所へ勤務することになり、当初税務課へ配属されたが翌四十八年社会教育課へ転じ公民館活動の筋に付いたのである。また、新設公民館勤務六カ年、その間「わらしべ」子供教室を開校し、子供たちの情操教育の面で力を尽くしたり、市の文化財の指定になつてゐる小栗山の獅子舞の普及に努力した。今町公民館には昭和五十四年より勤務し、青年団協議会委員、社会教育委員、絵画教室を新規に開設し、地域住民の足となり手となつて平日なき毎日を経営してゐる。

性来剛直な所があり、わからないところは何処までも追及し、納得のゆくまで真意をたずねたり、芯が強く自説をまけない所があります。反面、どこへい取りくんだり住民のサークル活動をどうやらもやり通すという気概をもつておられます。

現在市議会の執行委員として活躍しながらの切れ味を見せておられます。

昨年の夏、社教主事講習に参加し、無欠席で遠方から通勤通した頑張り屋でもあります。

プロフィール

石田新平は昭和三十一年長岡商業高校卒業後父業の農家を継ぎ、長岡市に転居し、昭和四十二年長岡市青年団に加入し、翌年青年団幹部となり、昭和四十二年青年団に選出された。昭和四十二年長岡市青年団長に就任し、その間長岡市のスポーツ少年団連絡協議会の会長を三期も務め、その間長岡市のスポーツ少年団振興審議会、公民館運営審議会委員、青少年問題協議会委員として活躍してこられた。

昭和四十七年四月市役所へ勤務することになり、当初税務課へ配属されたが翌四十八年社会教育課へ転じ公民館活動の筋に付いたのである。また、新設公民館勤務六カ年、その間「わらしべ」子供教室を開校し、子供たちの情操教育の面で力を尽くしたり、市の文化財の指定になつてゐる小栗山の獅子舞の普及に努力した。今町公民館には昭和五十四年より勤務し、青年団協議会委員、社会教育委員、絵画教室を新規に開設し、地域住民の足となり手となつて平日なき毎日を経営してゐる。

性来剛直な所があり、わからないところは何処までも追及し、納得のゆくまで真意をたずねたり、芯が強く自説をまけない所があります。反面、どこへい取りくんだり住民のサークル活動をどうやらもやり通すという気概をもつておられます。

現在市議会の執行委員として活躍しながらの切れ味を見せておられます。

昨年の夏、社教主事講習に参加し、無欠席で遠方から通勤通した頑張り屋でもあります。

見附市今町公民館 主事
石田 新 平 氏

彼は口頭、次のようなことを言っています。

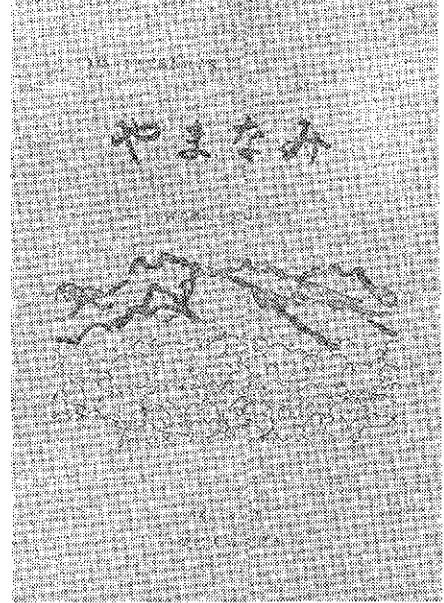
「幼年期から老年期に至るまで、なんらかの形で社会教育の場にはつきまざる必要がありまふ」と、今後の活動に対して覚悟を述べたものでしょう。

(今町公民館・小林子之介)

公民館の文芸誌

公民館を軸として、地域に根をおろした文芸活動がさかんにおこなわれています。

編集部に届けられた公民館関係文芸誌のなかから、今月は三条市大崎公民館の「やまなみ」からの一編を紹介しします。



作品集を歓迎

公民館で作成した文芸作品集や館報、または広報案内資料などをご恵送ください。毎月上記の欄で紹介してまいりたいと思います。

採用分には記念品を差し上げております。

公民館は便利屋か

住民とどう接するか

前出、私のかんは「社会教育の基本理念」を案内記した各... (4)

公民館番頭日記

(4)

地域における社会教育の中心的存在機関とされる公民館が、その本来の役割を正しく果たすか、たが単なる住民の便利屋的存在に終るかは、公民館員の日頃の住民との接し方、接する態度、接する内容、接する場所である...

小さくて大きいこと

笹岡守男

甲氏はうつらうつらと夢を見はげしくて、給食の係の先生は黙然として、給食の係の先生は黙然として、給食の係の先生は黙然として...

小さくて大きいこと... (笹岡守男) ... 手はすさまじく早く洗い、きれいな水で手を洗って、食中毒が出たとき何と言釈を教えるのですか。先生は間をいれず答えた。手はすさまじく...

現代社会の風潮でもいえることである。個人的に見ても自分の過失には、他人の過失に嫉しい。個人間の権利と義務というものは、個人間の権利と義務というものは、個人間の権利と義務というものは、個人間の権利と義務というものは...

前出、私のかんは「社会教育の基本理念」を案内記した各... (笹岡守男) ... 住民とどう接するか...

